

「2005年4月から2012年3月までに川崎医科大学附属病院のドクターヘリで搬送された重症脳卒中および重症頭部外傷患者さんへのお知らせ」

「ドクターヘリ搬送した重症脳卒中および重症頭部外傷患者の予後決定因子とドクターヘリ活動の予後に対する影響」に関する研究について

当教室では、2005年4月から2012年3月までに、川崎医科大学附属病院のドクターヘリで搬送された重症脳卒中および重症頭部外傷患者さんについて、ドクターヘリ搬送が以上の患者さんの予後にどのように影響したかをさかのぼって検討することを、倫理委員会により承認を得ました。

本研究の目的は、ドクターヘリ活動が重症脳卒中および重症頭部外傷患者の予後に影響を与える因子を検討し、今後の臨床現場に役立てることです。この研究結果は学会演題や学術論文として発表される予定です。

本研究は患者さんの診療録データおよびドクターヘリ搬送記録データのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報をも抹消した状態で解析します。従って、患者さんの個人情報が外部に漏れる心配は全くありません。

なお、研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究におけるすべての研究者において、研究費は学内の教員研究費を用いるため、このような利益相反の状態にはなりません。

疑問のある方は、遠慮なく下記の間い合わせ先にご相談ください。

本研究のお問い合わせ先：

担当者：救急医学 准教授 荻野隆光

e-mail:qqryukoh@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL:086-462-1111(内線 44117) FAX:086-464-1044